

まちかどレポート

身近な話題などお知らせください。情報をお待ちしています。
【問】企画課広報広聴係 ☎ 77・8425



①先生に名前を呼ばれ、大きな声で返事をする新1年生②真新しい制服に身をつつんで入学式を迎えた児童たち

今日からわたしも1年生 市内小学校で501人の新入生が入学

市内小学校の入学式が、4月8日、各校で開催されました。今年度入学した新1年生は501人。大和小学校（古賀英興校長）では、少し大きな制服に身をつつんだ17人の新1年生が入学しました。入学式の後、教室に入った新1年生は、先生に名前を呼ばれると大きな声で返事。これから始まる小学校での生活にワクワクしているようでした。新1年生の甲斐田美空さんは「たくさん勉強してテストでいい点数を取りたい」と意気込みを話しました。



それぞれの願いを書いた短冊を流す子どもたち



雛 短冊に願いをこめて 2年ぶりに開催「第50回柳川流し雛祭り」

柳川雛祭り・さげもんめぐりの最後のイベント「第50回柳川流し雛祭り」が4月3日、柳川古文書館前の掘割で行われました。昨年は新型コロナの影響で中止だったため、2年ぶりの開催となりました。約190人の子どもたちや保護者が11艘のどんこ舟に乗船。子どもたちは短冊を流しながら、日吉神社までパレードしました。短冊には「コロナがなくなりますように」「みんなが笑顔で過ごせますように」など子どもたちの願いが書かれていました。

白秋の人生を熱演するくもで座の団員たち



若 白秋を楽曲と共に熱演 市民劇団「くもで座」3月公演

市民劇団「くもで座」の公演が、3月27日、水の郷ホールでありました。今回の演目は、「空に真赤な雲のいろ～北原白秋物語～」。結成して今年で19年目を迎える同劇団が、郷土の歴史や先人たちに光を当てようと企画しました。劇中では、白秋作詞の「帰去来」や「トンカジョンの春」、「海道東征」などのたくさんの楽曲を披露。団員たちは、若いころの白秋と石川啄木などの友人たちが文学の道に進み、戦争に巻き込まれていく姿や恋模様を熱く演じました。

馬上からの的へ狙いを定める射手



馬の迫力と射手の技術に歓声 三柱神社で2年ぶりに流鏝馬奉納

三柱神社で3月28日、流鏝馬の奉納がありました。射手を務めたのは、飯塚市の小笠原流流鏝馬宗家、源長統さんら。当日は朝から雨が降っていましたが、午後になり流鏝馬の時間が近づくと、雨は止んで曇り空に。新型コロナの影響で2年ぶりの開催となった春の恒例行事を見ようと、会場には観光客や写真愛好家らが詰めかけました。奉納が始まり、馬上から放った矢が、約300メートルの参道に置かれた3つの的を射抜くと、会場から大きな歓声が上がっていました。

市内の教員として3年ぶりの快挙を報告した石橋教頭(右)



児童の良いところを伸ばしたい 東宮永小の石橋教頭が快挙

東宮永小学校の石橋由美教頭が、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞しました。子どものできるようになった顔を見るのが励みという石橋教頭。児童への指導はもちろん、授業で使う教材や板書を一緒に考えるなど、若い先生への指導にも力を入れています。沖教育長に受賞を報告した石橋教頭は、「自分はもちろん児童にとっても楽しい学校にすることが目標。児童や若い先生の良いところを見つけて、伸ばす指導をしていきたい」とこれからの目標を話してくれました。

県知事表彰を報告した石橋会長(右から2番目)ら



バランスの取れた食事で健康に 栄養関係功労者福岡県知事表彰を受賞

市食生活改善推進会(石橋節子会長)が、長い間地域住民の健康増進のため食生活改善に取り組んでいるとして、福岡県知事表彰を受賞しました。同会は地域活動で塩分の過剰摂取やカルシウム不足に注意を呼び掛けたり、貧血や高血圧予防につながる料理を紹介したりして、市民の健康づくりに長年貢献。3月11日、金子市長に受賞を報告した石橋会長は「今後も栄養バランスの良いおいしい家庭料理を伝えていきます」と話しました。

占う神官を神妙に見守る地元の人たち



お粥に生えたカビで1年を占う 弥四郎町の社日神社で粥占い

お粥に生えたカビで、その年の風水害の発生や農産物などのでき具合を占う粥占いが3月21日、弥四郎町作出の社日神社で行われました。作出地区では毎年、2月21日に1升3合のコメでお粥を炊き、器に入れて密封。社日神社の祭日に合わせて器を取り出して、生えたカビで1年の吉凶を占います。この日は地元の役員らが集まり、神官が占う様子を神妙に見つめていました。占いの結果、「台風や大雨、地震などの自然災害と流行病にも注意が必要」との結果が出ました。